

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：中島 威夫

事業名 地域高規格道路「 ^{ひろしまにし} 広島西道路」 一般国道2号 ^{にしひろしま} 西広島バイパス	事業区分	一般国道 （二次改築）	事業主体 中国地方整備局
起終点 自： ^{ひろしま} 広島県 ^{なか} 広島市 ^{ひらのまち} 中区 ^{はつかいち} 平野町 至： ^{ひろしま} 広島県 ^{じごぜん} 廿日市市 ^{じごぜん} 地御前			延長 19.4 km
事業概要 広島西道路は、 ^{ひろしま} 広島都市圏 ^{ひろしま} 中心都市である ^{はつかいち} 広島市と ^{はつかいち} 廿日市市に至る延長約15kmの地域高規格道路である。 ^{にしひろしま} 西広島バイパスは、地域高規格道路「 ^{ひろしまにし} 広島西道路」を構成する延長19.4kmの道路である。			
S40年度事業化	S46年度都市計画決定 (H6、H9年度変更)	S42年度用地着手	S42年度工事着手
全体事業費 約1,020億円		事業進捗率 54%	供用済延長 19.4 km
計画交通量 61,400台/日			
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 8.7 (残事業) 1.8	総費用 (残事業)/事業全体 420/2,247億円 (事業費：405/1,666億円) (維持管理費：15/581億円)	総便益 (残事業)/事業全体 775/19,452億円 (走行時間短縮便益：605/16,829億円) (走行費用減少便益：132/1,879億円) (交通事故減少便益：38/744億円)
基準年 平成15年			
事業の効果等 ・国土・地域ネットワークの構築（地域高規格道路「 ^{ひろしまにし} 広島西道路」を構成） ・生活環境の改善・保全（夜間騒音要請限度を超過している地区の騒音レベル低下が見込まれる） 他11項目に該当			
関係する地方公共団体等の意見 ^{にしひろしま} 西広島バイパスは、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、 ^{ひろしま} 広島市をはじめとする関係3市3町の首町で構成される国道2号西広島バイパス高架建設促進期成同盟会より早期完成の要望を受けている。			
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ^{にしひろしま} 西広島バイパス沿道地域は多数の住宅団地整備などにより急速な発展をとげており、これに伴う自動車交通の増加が、 ^{ひろしま} 広島市都心流入部における ^{にしひろしま} 西広島バイパスを中心に慢性的な交通混雑を引き起こしている。			
事業の進捗状況、残事業の内容等 段階的な整備を進め、現在までに19.4kmを供用している。			
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 投資効果の早期発現を図るため、段階的な整備を図ってきた。残る区間についても関係機関と調整を図り早期供用を目指す。			
施設の構造や工法の変更等 建設副産物の発生抑制や再生材利用等により、今後ともコスト縮減に努めることとしている。			
対応方針 事業継続			
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。			
事業概要図			

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。